

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

令和4(2022)年度分：令和5年2月評価

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	『会社理念』と『介護理念』を職員が常に意識できるよう、毎朝朝礼時に唱和し、日々の実践に努めている。 現在、スイート帝塚山独自の理念策定に向けて話し合いを行っている。			会社の理念の他に事業所独自の理念を策定し、その理念を職員が共有し、共通の価値観を持ってケアの向上に繋げていきたいと思います。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の中、外出などの活動は控えてきたが、近隣の散歩には出掛けており、少しずつだが地域の方との顔馴染みの関係作りに取り組んでいる。 今後は地域ボランティアの方に訪問して頂けるようにも働きかけていきたい。	コロナ禍で苦戦されたことと思います。 地域の活動も少しずつウィズコロナで再開されてきております。「北包括圏域内の集いの場」の一覧を同封いたしますので、利用者様の地域参加にご活用いただければと思います。 (北包括支援センター様) コロナ禍で地域との交流が難しい状況でしたが、5月には5類に移行されるので、地域ボランティアの方に訪問して頂いたり、地域の活動を通しての交流もできると良いと思います。		地域とのつながりを持てるように集いの場に参加させて頂いたり、地域の一人として清掃活動等も行っていきたいと考えています。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度は6回とも書面開催となった為、構成員の方に報告書(利用者様・職員の現状や施設運営の報告、今後の予定など)を郵送し、『ご意見・ご質問シート』のご記入・ご返送をお願いしている。頂いたご意見は真摯に受け止め、サービス向上の為の改善や取り組みに努めている。	書面開催ではあったが、分かり易くまとめて頂いているので、事業所の現状や行事等の様子は伝わっています。 一人ひとりの得意なことにも対応下さり、大変有難く思います。		今後も構成員の方々からのご意見やご助言を反映させ、利用者様・家族様に愛され信頼される事業所を目指していきます。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主に書面や電話で連絡や相談をさせて頂いている。地域包括支援センターや生活支援課には定期的に伺うようにし、助言を頂きながら協力関係の強化に取り組んでいる。	営推進会議が書面開催だったことも要因の一つと考えられるため、今後は参集型の会議を期待しています。 (北包括支援センター様) 新型コロナウイルス感染症の発生やワクチン接種状況等、大阪市介護保険課や保健所とはメールにてやり取りしています。		何か問題があれば、大きくなる前に行政担当者に相談させて頂くようにし、協力関係の強化に努めたいと思います。 運営推進会議については、感染症の流行状況に合わせて、参集型の再開を検討していきます。

5	身体拘束をしない ケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法 指定基準における禁止の対象となる具 体的な行為」を正しく理解しており、玄関の 施錠を含めて身体拘束をしないケアに取 り組んでいる	A. <u>充分にできている</u> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヶ月毎に身体拘束廃止委員会を開 き、身体拘束についての現状を確認し ている。利用者様と日々関わらせて頂 く中で、職員は自分達が行っているケ アが適切かどうか常に考える姿勢を大 切にし、気になることは些細なことでも 意見交換するように努めている。		A. <u>充分にできている</u> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設の直ぐ前が道路で事故防止のた めに玄関の施錠はしていますが、今後 も身体拘束に関する定期的な研修を継 続し、職員が常に身体拘束廃止の意識 を持って介護させていただくよう取り組 んでいます。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連 法について学ぶ機会を持ち、利用者の自 宅や事業所内での虐待が見過ごされるこ とがないよう注意を払い、防止に努めて いる	A. <u>充分にできている</u> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヶ月毎に身体拘束とも関連付けた 高齢者虐待防止委員会を開いている。 また、閉鎖的体質に陥り自分達だけに 通じる常識を生むことのないよう、内部 研修では事例検討も取り入れている。		A. <u>充分にできている</u> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「身体拘束」や「虐待」という言葉を見 聞きすることが多くなり、その度にドキッ としてしまいます。介護の現場では、とて も大変なケアをして下さっていることは 十分理解しているつもりです。自己評価 で「A」と解答され、本当に有難く思っ ています。意識を高く持って取り組んで下 さっていて安心しました。 引き続き、虐待防止についての研修 を継続し、他事業所の発生事例を共有 し、虐待が発生しないよう職員が注意し 合える職場作りに努めています。
7	権利擁護に関する 制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事 業や成年後見制度について学ぶ機会を 持ち、個々の必要性を関係者と話し合 い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者はご家族様などからのご質 問・ご相談を随時受け付け、事業や制 度の概要をご説明させて頂くようにして いる。職員は内部研修で学ぶ機会を 持つようにしている。			来年度も年間研修計画の中に組み込 んで継続的に学んでいます。
8	契約に関する説明 と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利 用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、 十分な説明を行い理解・納得を図って いる	A. 充分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居契約や解約時には、利用者様・ 家族様等への丁寧なご説明に心掛 け、理解や納得をして頂けるように努 めている。			契約に関して不安や疑問がないように 対応していきたいと思います。
9	運営に関する利用 者、家族等意見の 反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者 や職員ならびに外部者へ表せる機会を 設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関に事業所内の相談窓口を掲示 し、ご意見箱を設置しているが、疑問 点やご相談は直接職員にして下さる利 用者様・家族様が多い。苦情について は、その内容を記録に残し、まず管理 者と介護リーダーで適切な対応につ いて話し合い、解決策・今後の方針につ いては職員に通知している。		A. 充分にできている B. <u>ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様・家族様のご要望に全てお 応えすることは難しいですが、工夫をし ながらできる限りの対応をさせて頂きた いと思います。

10	運営に関する職員 意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員 の意見や提案を聞く機会を設け、反映さ せている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎朝の朝礼時、毎月の職員全体会 議、各委員会活動を通して、職員は必 要に応じて意見を出し合い、職員が必 要と感じている業務改善や物品購入 等については、管理者が優先度の高 い事・物から対応している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や 実績、勤務状況を把握し、給与水準、労 働時間、やりがいなど、各自が向上心 を持って働けるよう職場環境・条件の整備 に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者は管理者の、管理者は職員 個々の努力や実績、勤務状況を把握 し、役割分担や給与面に反映させてい る。職員の業務改善要望や休暇希望 にもできる限り応じ、職員一人ひとりが 向上心を持って働ける職場作りに努め ている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	徐々に職員が定着してきている為、職 員個々の目標や向上心をチーム作りに 活かせるよう取り組んでいきたいと思 います。
12	職員を育てる取り 組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケ アの実際と力量を把握し、法人内外の研 修を受ける機会の確保や、働きながらト レーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、年度初めに個々の年間目 標を立て、半年毎に自己評価と上司評 価を行っている。職員が自己研鑽でき るように法人で年間研修計画を立てて おり、受けたい研修に参加できるよう、 可能な限り勤務調整を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所内での研修は積極的に取り組 んでいますが、実践的な研修を増やし、 職員の技術向上に繋げていきたいと考 えています。
13	同業者との交流を 通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交 流する機会を作り、ネットワークづくりや 勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サ ービスの質を向上させていく取り組みをし ている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	開設後よりコロナ禍が続いたこともあ り、地域の同業者との交流は図れてい ない。今後は電話や書面のみでなく、 他施設への交流訪問やGH連絡会へ の参加をさせて頂きたいと思っている。			当圏域で企画しております「なごみー ていんぐ」へのご参加もお待ちしておりま す。参考までに事務局の案内を同封い たします。 (北包括支援センター様)
14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場に おらず、暮らしを共にする者同士の関係 を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の個々の能力を活かせる 家事作業等の役割分担を検討し、利 用者様と職員がお互いに協力しながら 取り組めるようスケジュールリングしてい る。また、一度しかない今日という一日 の時間を利用者様と共に楽しみたいと いう想いで関わらせて頂いている。			自分でできることはしたいという本人の 意向を汲んで、お皿洗い等の家事をさ せて頂いたり、本人自身が意義を持って 暮らせるよう配慮して下さっていると思 います。
15	馴染みの人や場と の関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの 人や場所との関係が途切れないよう、支 援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様にとって大切な家族様やご 友人との関係が途切れてしまわないよ う、その対応については利用者様のキ ーパーソンの方と相談しながら、電話 やLINE面談、面会など、現状でできる 限りの援助をさせて頂いている。	抗原検査を徹底するのなら面会人数を 緩和してはどうか。一家四人とか三人姉 妹とか一団の者で会う方が、本人は理解 し易いのではないかと思います。		これ迄、コロナ禍の三原則をできる限 り徹底し、クラスターの発生をできるだけ 減らせるよう取り組んできましたが、状 況を見ながら人数や時間等の緩和を行 っていく予定です。

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご入居時にご本人のご希望の聴き取りを行っているが、意思疎通が困難な利用者様の場合には、表情や反応を観察し、家族様や関係者の方からもお好きだった物や事を伺うようにしている。日々の利用者様との関わりを通し、馴染みの関係を築きながら、その人の想い・希望を表出し易い環境作りに努めている。			コロナ禍で親の部屋を見たことがなく、服等足らない物が分かりません。(居室での面会が可能な期間もありましたが、クラスターの発生により短期間であった為、全家族様に訪問して頂くことはできておりません。不足の物は職員よりキーパーソンの方に電話やお手紙でお知らせさせて頂いております。面会に来て下さった際に、職員からも都度お話をさせて頂くようにしてまいります。)
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様や家族様のご意向を可能な限り聴取し、アセスメントの結果と会議の際に職員から出た意見も取り入れ、担当者が介護計画を作成しているが、利用者様一人ひとりの趣味や特技などにも触れるプラン内容にしていきたいと思っている。内科・歯科医師や歯科衛生士、福祉用具専門員等の関係者とも情報交換し、利用者様個別の課題が解決できる介護計画の作成に努めている。	利用者様一人ひとりの趣味や特技等にも触れるプラン内容にしていきたいというのは、とても良いことだと思います。是非取り組んでもらいたいと思います。(グループホームあいむ管理者様)	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生い立ちや職業等のバックグラウンドを含めてアセスメントを行い、利用者様の得意なことや生きがい・楽しみ等を支援できるように取り組んでいきたいと思っています。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他職員が入力した記録を読み、利用者様の状況を把握したりケアのヒントを得て実践に繋げられる職員が増えてきたが、他者の記録を確認する必要性や残すべき記録の理解が不十分な職員もいるため、介護記録の研修を予定している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療機関との連携を図り、酸素吸入や尿道留置カテーテル管理を要する方の受け入れを行っている。また、協力医療機関の整形外科や皮膚科等の受診介助も職員の都合がつく限り対応させて頂いている。	食事については、個別に全ての内容を変更することはできませんが、利用者様一人ひとりの状態に応じて刻みやミキサー等、食事形態に配慮し、アレルギーのある方には食材の変更を可能な限り行っています。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設近隣には多くの神社仏閣があり、一番近くにある『莊厳浄土寺』には利用者様とお散歩の際や初詣でお参りさせて頂いている。今後は、町会長	包括や包括の入っている隣保館、住吉総合福祉センター等には、地域のイベントの周知用のラックが設置されています。適宜が活用頂ければと思います。		情報収集しながら、利用者様が希望されるイベントへの参加を援助できればと思っています。

				様や地域包括支援センターの方等から地域行事や催し物の情報を頂きながら、できるだけ利用者様と参加させて頂きたいと考えている。	(北包括支援センター)		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内科・歯科については、入居契約時のご同意の下で、基本的には施設の協力医療機関の訪問診療をご利用して頂いている。また、眼科等の専門医・科への受診の支援等も行っている。			協力医療機関や眼科の通院支援をして頂いて、家族の負担も軽減され、安心もできていてとても有難いです。本人の状態に合わせて細やかに対応して下さいと思います。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院中は病院からの問い合わせ等にその都度対応している。できるだけ良い状態で早期に退院できるよう、主治医や看護師との情報交換に努め、可能な限り面会やカンファレンスに赴くようにしているが、病状により退院が困難な場合には、家族様にご意向を確認しながら転居・退去を含めた話し合いをさせて頂いている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入退院時の薬の整理をして頂き、いつもありがとうございます。 (つるみ橋MY薬局薬剤師様) 引き続き、協力医療機関・薬局との連携を図り、利用者様・ご家族様が安心して支援を行ってまいります。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化された際や終末期に施設で対応できる内容を明示した『重度化した場合の対応に係る指針』『看取りに関する指針』を入居契約時にご説明させて頂き、同意を得ている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	発生した事故については、事故発生ユニットで数日中にカンファレンスを開き、対策を検討し、翌月のリスクマネジメント委員会で話し合っている。転倒等の事故発生時や急変時の対応については、定期的に研修を行っている。			転倒等の事故があった時には、きちんと連絡を頂き、その時の様子を知らせて下さいます。その後のこと等も含め、安心してお任せすることができ、助かっております。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	消防訓練は年2回行い、地震を想定した防災訓練や感染症発生時対応訓練も実施している。保存水・食の備蓄にも努めているが、施設周囲には高層ビルより古い民家が多いので、災害時に施設内でどれだけの期間生活が維持ができるのが重要であり、『BCP』の内容が現状に見合っているか、今後定期的に確認していく必要がある。	介護者が(各ユニットで)一人になる時もあるようですが、そんな時に災害が発生した場合、直ぐに地域の方が駆けつけて下さるようお願いできるのか。地域行事等に参加して繋がりを強くし、内情を理解してもらい、助けてもらう事が大切だと思いました。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	火災発生時には近隣の方にも避難を手伝って頂けるようお願いしたいと思います。地震や風水害の際は、地域住民の方々も同じ被災者ということになる為、お互いに協力し合える関係を築いていけるよう努めてまいります。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重 とプライバシーの 確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライ バシーを損ねない言葉かけや対応をして いる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様一人ひとりの生活歴や認知 症の状態に合った言葉掛けや援助方 法に心掛け、日常のケアの中で職員 の気になる対応や不適切な言葉掛け があれば、その都度注意し合ったり、 全体会議で話し合うようにしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症の周辺症状に対し、ちゃんと声 掛けをして頂いているのか心配です。 (他の利用者様に迷惑となる行為につ いては、個別に対応したりその都度環境 の調整を図るように努めております。)
27	日々のその人らし い暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのでは なく、一人ひとりの日常生活における希 望や意向、暮らしのペースを大切に、そ の日をどのように過ごしたいか、希望に そって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共同生活の中で、可能な限り利用者 様一人ひとりの生活リズムや主体性を 尊重し、その人らしい日々の過ごし方 ができるように柔軟な対応に努めてい る。言葉の理解や表現が困難な方に 対しては、表情や仕草、行動を観察し ながら、穏やかな気持ちで過ごして頂 ける居場所作りに努めている。			
28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひと りの好みや力を活かしながら、利用者と 職員と一緒に準備や食事、片付けをして いる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的に三食手作りして提供し、月 に一度は特別食(行事食)に取り組 み、食事からも日本の四季折々の風 趣や楽しみを味わって頂けるよう努め ている。可能な利用者様には、食材の 下ごしらえや食器洗い・拭き等の作業 に参加して頂けるよう援助している。ま た、誕生日会用のケーキも手作りし、 デコレーション等の作業は利用者様に もお手伝いして頂いている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	行事食もしてもらえて良いと思います。 新しい義歯が作れない場合でも、手間 だと思いますがミキサー食等に対応して くれて有難いです。 食の楽しみを味わって頂けるよう、月 に一度の特別食や手作りおやつ等を継 続していきたいと思っています。
29	栄養摂取や水分確 保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日 を通じて確保できるよう、一人ひとりの状 態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の年齢や体格、運動量、疾 患、咀嚼・嚥下状態等を考慮し、主治 医にも相談しながら利用者様一人ひと りの状態に合った食事量・形態での提 供に努めている。食事・おやつの摂取 量は毎食個人記録に残し、基本的 には月1回体重を測定して変動に応じた 食事提供量の見直しを行っている。			食事のことや水分の補給等色々と工 夫して下さり、きめ細かいお世話をし て下さっていることがよく分かります。食事 量が減ったら高カロリーな物で対応して 下さるとの連絡を頂き、こういうケアは家 ではなかなか大変なことだと思います。 入居前は水分摂取等が不十分で倒れ ることがあったのですが、本人の状態に 合わせてご支援下さり安心しています。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎 食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力 に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問歯科衛生士に口腔ケアのポイン ト等のアドバイスを頂き、毎食後に利 用者様の能力に合わせた口腔ケアの 声掛けや見守り、介助を行い、口腔内		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様一人ひとりの口腔内の状態 に合わせた方法でケアが行えるよう、今 後も歯科医師・歯科衛生士の指導の下 で援助を行ってまいります。

				ができるだけ良い状態で保てるように努めている。			
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別排泄記録でパターンを把握し、利用者様一人ひとりに合った声掛けや誘導、下剤の管理を行うようにしている。尿・便意の訴え時や失禁時等はできるだけ早期の対応に努め、不快な時間が長くならないように努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の残存能力を見落とすことなく、個々に応じた排泄及び身体の清潔保持援助に努めたいと思います。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴の曜日は、往診日や行事等を考慮して介護リーダーが決めているが、利用者様のその日の体調に応じて臨機応変に対応している。拒否される時には、時間を置いたり、翌日に変更したり、清拭・更衣・足浴等で対応させて頂くこともある。			新型コロナウイルス感染症のクラスター発生時には、基本的に入浴を中止して清拭で対応させて頂きました。 月に一度の入浴週間では、季節の花や果物、温泉等の入浴剤で気分転換して頂いています。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昼夜逆転を来たさないように注意しながら、基本的には利用者様個々の生活習慣やその日の状態に合わせて午睡や就寝をして頂いている。意思表示が困難な方の場合、心身の状態を観察しながら必要な休息・睡眠時間が取れるよう援助している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬援助時は、ご本人の顔を見ながら薬袋の名前・服用時間を声を出して読んで確認し、飲み込まれる迄の見守りを確実にを行うように教育している。職員が薬の作用・副作用や注意点をいつでも確認できるように利用者様の薬剤情報をファイルに纏めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬の支援いつも有難うございます。錠剤等飲み込みが難しい時は、他の剤形の提案も可能ですので、いつでもご連絡下さい。 (つるみ橋MY薬局薬剤師様)
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様一人ひとりの生きがいや残存能力の把握に努め、役割を持って家事作業等を行って頂くようにしている。また、塗り絵や歌唱等の得意分野で力が発揮できるような場面作りにも心掛けています。外出が可能な状況になれば、ご自分の好きな物等を買いに掛ける援助も行っていきたい。	本人が役割を感じて過ごせるようご配慮頂き、不穏な状態での電話もなくなり、居場所として落ち着いてきたのではないかと思います。		これからも利用者様の「やりたい」という気持ちを大切に、して下さったことに対するの労いや感謝の言葉掛けも自然な形で行っていきたいと考えています。

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の体調とご希望を確認し、近隣の散歩にお連れしている。短時間でも気分転換ができるよう、ベランダや1階のテラスで外気・日光浴の援助も行っている。家族様と外出される時には、前後の体調確認に努めている。	外出がとても好きだったので、お菓子一個でも飲み物でも一緒に買いに行ってもらえるといいなと思います。今も、体調に合わせて散歩等に行かれています、少しでも外に行く機会が増えて欲しいと思います。 外出・散歩等、身体向上の為、積極的になりたいです。		利用者様の体調や天候を見ながらの近隣の散歩は、今後も続けていきたいと思います。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お金の管理が可能な方は自己で所持して頂くこともあるが、基本的には施設が立替えさせて頂いている。			ご希望があれば、トラブルにならないようにリスクについてご説明し、ご了承を得た上で、お小遣い管理をさせて頂くようにいたします。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご希望に応じて携帯電話を持参して頂いたり、施設の電話を利用して頂くことも可能である。また、手紙や年賀状等を書いたり投函するお手伝いをし、大切な人との繋がりが途切れないように支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、共有の生活空間が衛生的で利用者様に気持ち良く使用して頂けるよう、リビングには空気清浄機を設置し、換気と清掃・消毒を分担・協力し合って行っている。テーブルや椅子等も利用者様の動線に配慮した配置に努めている。リビングの壁には利用者様と職員が共同で制作した季節の作品を貼り、YouTube で好みの音楽を流したり楽しみにされているTV番組を視聴できるようにも配慮している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	手作り食やレクリエーション、壁の装飾などを通して、生活感や季節感を感じながら居心地好く過ごして頂けるリビングとなるよう、今後も配慮してまいります。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室には思い出の品や写真等を飾ったり、TVを持ち込まれたりされている。その時々のご希望にすぐに対応できない時もあるが、可能な日でお約束をしたり、代替策をご提案させて頂く等している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報	A. 十分にできている B. ほぼできている	入居相談・入居前面談時より、必要な情報を聞かせて頂くようにしている。			

		をもとに、ケア・支援を受けることが できている	C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症によりご本人からのお話が難し い時は、できる限り家族様に伺い、ご 入居後もご自分らしい暮らし方ができ るよう、その方に合った支援をケアブラ ンに反映させて頂いている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全 面・環境面について、日々の状況をも とに、ケア・支援を受けることができ ている	A. 十分にできている <u>B. ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日バイタルサインを測定し、食事・ 服薬・排泄の確認・記録をし、利用者 様の身体能力に応じた移動・移乗、入 浴介助を行っている。何か変化を認め た時には、早期に主治医や薬剤師に 相談させて頂くようにしている。		A. 十分にできている <u>B. ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの 暮らしの習慣にあった生活ができ ている	A. 十分にできている <u>B. ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	少人数ではあっても集団生活である ため、職員側や他利用者様の都合に よる時間配分となってしまうことがあ るが、利用者様一人ひとりの個性やニ ーズに合わせたケアが行えるよう、職員 の配置体制等工夫している。			一人暮らしからの入居だった為、本人 の思った通りに行動していたところから 集団生活となり、戸惑いや不穏状態に なったりと不安定だったが、支えて頂い て、落ち着いた状態へと導いて下さって 有難うございます。 一人暮らし時は、いつ転倒するかいつ 不穏になるかと心配していましたが、入 居後は精神的負担が軽くなりました。 少人数なのでよくみてもらえていると 思います。
44		本人は、自分のなじみのものや、大 切にしているものを、身近（自室等） に持つことができている	A. 十分にできている <u>B. ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自宅で使われていたタンスや座 椅子等の家具や時計、ラジオ等も自分 で管理されるに安全な物であれば持ち 込んで頂いている。お好きな小説や購 読されていた雑誌、化粧品等も自室 内での管理援助を行っている。		A. 十分にできている <u>B. ほぼできている</u> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自分で物の管理が難しい利用者様 もおられますが、居室ができるだけその 人らしい空間となるよう支援させていた だきます。
45		本人は、自分の意向、希望によって、 戸外に出かけることや、催（祭）事に 参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている <u>C. あまりできていない</u> D. ほとんどできていない	現在は新型コロナウイルス感染症の 影響もあり、地域のお祭り等には参加 できていないが、利用者様のご希望を 伺いながら近隣の散歩や庭での園芸 等の援助を行っている。今後は、四季 折々のドライブにもお連れしたいと考 えている。	コロナ禍での入居であったので、以前 の様子は分かりませんが、外出やドライ ブ、畑やお花等自然を見たり、動物との 触れ合い等もコロナと共存しながら体験 できたらと思います。		どのような形であれば事故なく催事等 にも参加できるのかを検討し、できるこ とをできる範囲で実施していきたいと思 います。

46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様が「したい」と思っておられることは、できる限りご本人にして頂くようにしている。日々の生活の中で、家事作業や体操の時の号令等役割分担し、職員は、されたことに対して労いの言葉を忘れないようにしている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事やおやつの時のテーブル席は、気の合った利用者様同士になるよう配慮している。リビングでのTV視聴や音楽鑑賞、体操やレクリエーションの際にも、利用者様に落ち着いて参加して頂けるよう、椅子やソファ等場所の選択を援助している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様は他の利用者様の認知症々々の理解をし難い為、口論になる等のこともあります。顔馴染みの関係、困った時には励まし助け合える関係を築き、感情豊かに日々を過ごして頂きたいと思っています。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、交流することは難しいが、今後は、地域資源を利用させて頂いたり、町会の活動にも参加させて頂きたいと思っている。	近所のスーパーや商店街にでかけることも本人主体の暮らしや生活の継続に繋がると思います。 (北包括支援センター様)		外出時に考えられる事故についての研修も行い、付き添う職員数等安全に十分配慮した上での外出支援を計画していきたいと思っています。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	まだまだ十分とは言えませんが、この施設に入居して良かったと思っていただけよう、職員は努力と研鑽に努め、家族様や地域の方々、医療機関スタッフの方のご協力の下、利用者様と一日一日を精一杯楽しみながら過ごしていきたいと思っています。	コロナ禍で職員の方々も気苦労が多く本当に大変だったと思いますが、そんな中でも家ではできないサービスを充分にして頂き、感謝しかありません。 今回このように細かく丁寧に「自己評価」を書いて頂き、更に安心し、信頼してお任せできると確信しました。 迅速な対応をして頂いて満足しています。 フロアで入居されている方々と仲良く、又、楽しい雰囲気を作って頂き、沢山の会話等で孤独にならないように毎日を過ごしてもらいたいと思っています。 本人は「早く家に帰りたい」と言っていますが、私達家族はスイート帝塚山にお願いして本当に良かったと思っています。水分量や排泄のこと等素人では分かりません。きめ細やかな対応に感謝しています。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で面会になかなか行けておらず、本人の様子が分かりません。 (キーパーソンの方にお送りしているお手紙や広報誌等を見て頂いたり、LINE 面談も行っていますので、ご利用頂ければと思います。) 利用者様により良い日々を送って頂けるよう、家族様等大切な人との繋がりが途切れないよう、職員間、多職種・地域との連携を深めていくことが今後の課題であると考えます。